

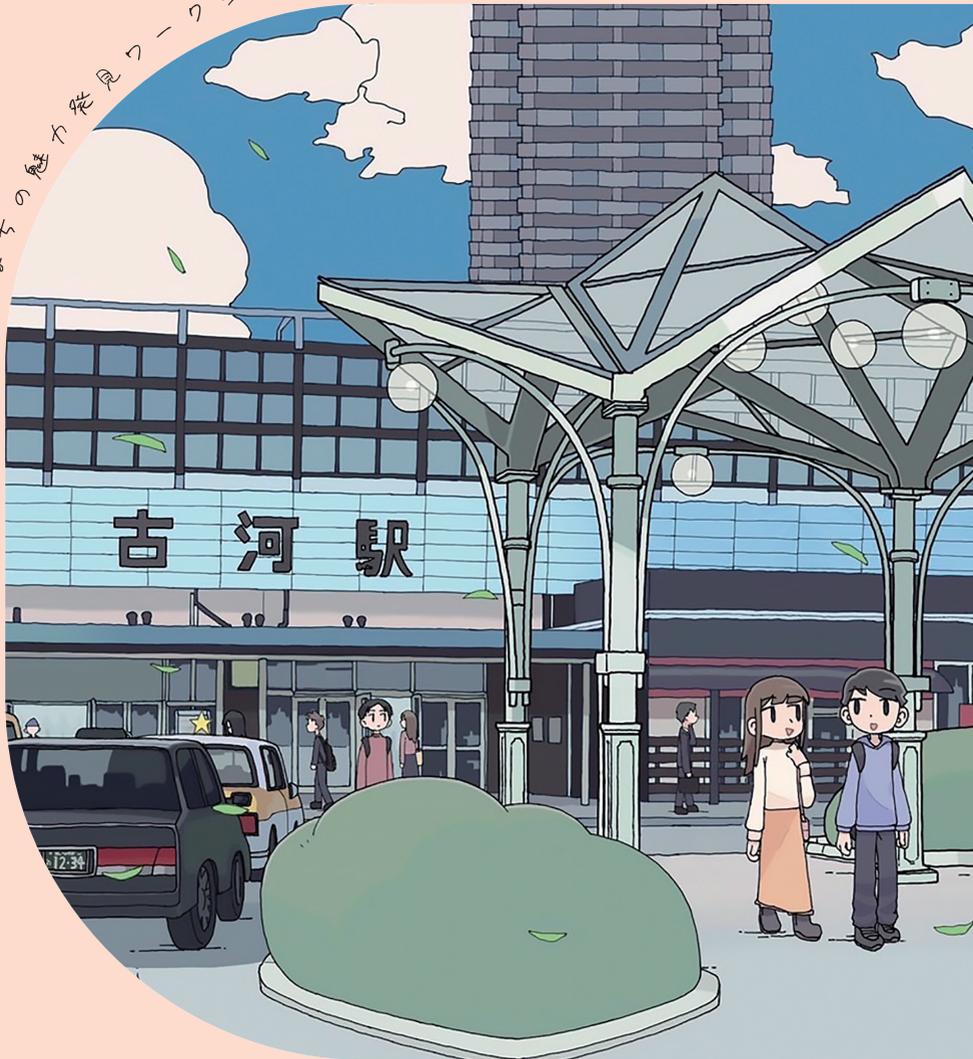
取扱説明書

古河トリセツ

Vol.4

私たちの「今」がわかる

私たちの魅力を見つめるワークショップ編



市民の皆さんと一緒に古河市の未来について考えました！



「歩いてみたくなる」古河のために まちの魅力発見 ワークショップ

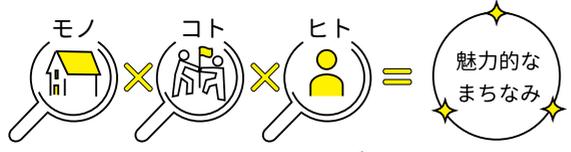
駅西口エリアのまち歩きをしてみると、歴史的な建築物や博物館、きれいにリノベーションされたお店などがあることに気づきます。この場所にまた行きたいと思える場所にしていくためには、居心地の良い空間づくりと人のつながりの創出が必要です。

まず、魅力的なまちをつくるためには「まちなみや建物などのモノ」「お祭りやイベントなどのコト」「まちを愛するヒトの想い」が必須となります。それらは掛け算の関係であることから、どれか一つでも欠けてしまうと「0」になってしまいます。

そこで、市ではこれらの要素を市民の皆さんと一緒に、見つけ・磨き・光をあてて「歩いてみたくなる」場所を作ることを目的としてワークショップを開催しました。ここで考えられたアイデアの一つでも多く実現していくことで、歩いてワクワクする場所をつくり、自身のまちを知りたいと思う気持ちを育てていきたいと考えています。

小さくはありますが、これから新たな取り組みを実施していきますので、ぜひ一緒に歩みを進めてみませんか。

「良いまちなみは、
掛け算の関係でできている」



ゼロ
一つでも欠けてしまうと全てが「0」になってしまう。

今回のワークショップで目指すGOAL

— 観光地だけではない —

対象エリアが自分たちの好きな場所になる
自分たちが行ってみたいと思える場所にする
ために必要なアイデアを考える

GOALに向けて進める5つのSTEP



こんなことをテーマに考えてみました

行くきっかけづくり/
情報発信

空き施設/
空き家の活用

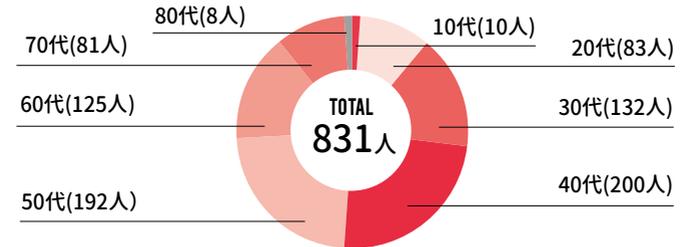
景観を活かす/
整える

人との交流

訪れた人の
満足度UP/
訪れたいくなる
魅力度UP

「みんなは駅西口エリアのことを知っている？」

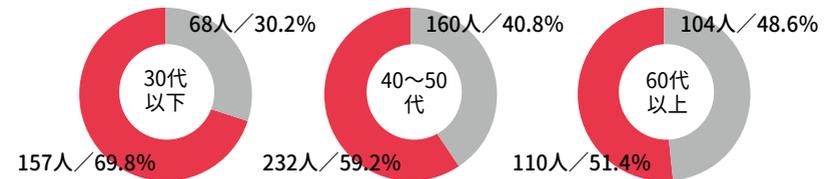
歩きたくなる駅西口エリアをつくるためのアンケート回答者数



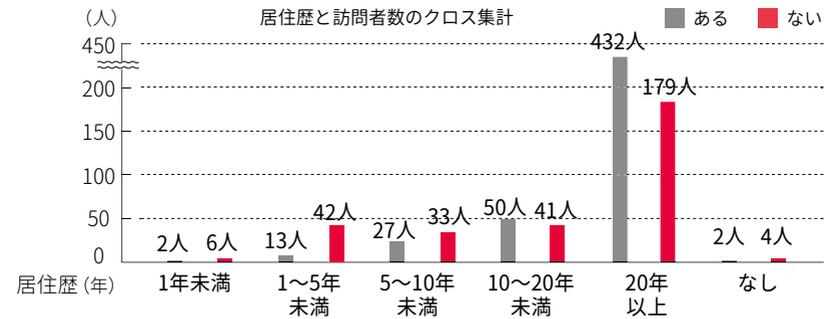
幅広い世代の人たちからたくさんの回答をいただきました！

Q 古河歴史博物館や文学館周辺が景観形成重点地区に指定されていることを知っていますか？

■ 知っている人 ■ 知らない人



Q 古河歴史博物館や文学館などに行ったことはありますか？



歴史や趣きのある博物館周辺の認知率が若者や居住歴の短い人を中心に少ないのが残念です。特に居住歴の短い人に対する情報発信が重要ですね。



りょーさん

STEP 03

歩いてみて良いところと悪いところを出してみよう



一歩を踏み出したい!

STEP 02

歴史博物館周辺を実際に歩いてみた!



ポジティブ

- しっかり掃除されていて静かで気持ち良い
- レトロな感じを撮影スポットに
- この雰囲気はなかなか無い

ネガティブ

- きれいだとは思いますが、わざわざ車から降りて歩こうとは思わない
- 歴史的な雰囲気はほんの一部だけ
- 魅力のアピールが足りないと思う

STEP 04 もっとみんなにまちを歩いてもらうためには？



歴史を感じながらゆったり歩いてもらうには、明確なコンセプトや歩きやすい道、お休み処などで「歴史」をつなぐことが必要だと思います。



ウパンさん

SNSの活用が重要。私もライターとして参加しているwebサイト「koga note.」で記事を書いてアピールしたいですね。



ちゃんたけさん

古河を誇りに思える場所は



製茶問屋 大島清吉商店 本店

住所：雷電町1-8 3

茶箱をイメージしたという黒くシンプルな建物には、自然に配慮した再生素材が使用されています。新しさと懐かしさを感じさせる姿には、4代目店主のこだわりとセンスが光ります。



古民家サカカンカフェ

住所：中田2161-7

江戸時代後期より醤油屋や酒問屋の商いをしてきた建物を改修したサカカンカフェ。建具や家財を組み合わせて作られたカウンターは酒井家の歴史を紡ぐ寄木細工のようです。



大久保邸 板塀

住所：東山田5310-312

路地に入るとひときわ目を引く板塀が見えてきます。厳選された栗の木に亀甲名栗(きっこうなぐり)という技法を用いて加工した意匠の塀からは、家主のこだわりが感じられます。



一の木の地名に由来の古木と土蔵

住所：恩名2347-2

古くから飯沼の船着場があり交易が盛んだった恩名地区。その地域のシンボルであり、地名にもなっている樹齢500年のイチイガシの古木と土蔵造りの蔵からは、当時の歴史に想いを馳せることができます。



大橋醤油店

住所：諸川2564

江戸時代末期の1845年から日光東街道で醤油の醸造を行う大橋醤油店。8代にわたり守り抜かれた諸味蔵や木桶、酵母菌で造られる伝統の味が私たちの食卓を支えています。



お茶の丸太園

住所：東諸川7

「太郎兵衛どん」と呼ばれ、150年前からお茶農家を営む丸太園。そこには「歴史ある建物を維持するためには愛が必要」と語る当主の想いが込められています。



今回取材して、地元はまだ見ぬ景色や名物があることを知りました。まだ見ぬ地域の景色がたくさんあることを思うとワクワクします！



ハヤティーさん

巡って楽しい

MAP まち巡り 景観



作成協力：ウバンさん、ゆきらこさん、ちゃんたけさん、りょーさん、みくさん、ハヤティーさん
発行：古河市役所 都市計画課 令和5年3月15日